

コネクタソン 2021 COVID-19 感染防止対策

会場参加者実施マニュアル

日本 IHE 協会 接続検証委員会

基本対策

1. 参加者は毎朝検温し、会場で会場責任者に申告する。会場責任者はベンダ内の参加者全員の出欠、体温、体調を把握し、協会事務局に報告する。
検温を忘れた場合、受付に申告し、事務局にて非接触型検温計で計測してもらう。
体調に関わらず、37.5 度以上の場合は入場できない。
2. 全身倦怠感、頭痛、咳、呼吸苦、味覚・嗅覚異常などのある者は、入場できない。
3. 入退場の際は、安全な導線を確認する為に、指定された専用の入口／出口より出入りする。
4. 入場時に入口で手・指を必ず消毒する。参加初日の場合、受付で参加登録チェックをする。
5. 参加登録チェック時に、受付デスク上の参加者カードを一つ自身で取り、会場内は常時首に下げる。
参加者カードは期間中、他人への貸与を禁ずる。
6. 参加者カードを携帯せずに会場内にいた場合、退場を命じられる場合がある。
7. マスクを持参し、会場内では飛沫拡散防止のための正しい着用を常時行う。
8. 会場内では常にソーシャルディスタンスを意識し、対話する場合も含め距離 2m の確保に努める。
9. 大声は厳禁。マスクを外した状態での対話（電話や Web 会議のマイク利用時も含む）はしない。
10. コネクタソン終了後、1 週間以内に感染が判明した者は速やかに事務局に報告する。
その上で、事務局は全参加者に通報する。（各自、COCOA の利用を推奨する）
11. 上記対策を遵守できていない者は、退出を命じられることがある。退出を命じられた場合、速やかに退出しなければならない。

作業中対策

1. 対面位置に椅子を移動しての作業は行わない。（椅子は横並び位置に配置している。）
2. 1 テーブル 2 名の作業空間とし、長時間それ以上の密な作業空間としない。
3. 缶、ペットボトルの飲物を飲む際にマスクを外した状態で、対話は絶対に行わない。
4. 昼食は会場内では禁止。東京都の「感染防止徹底宣言ステッカー」の掲げられた店や、公園等で人が密集していない場所を選んで取る。
5. 人とのすれ違い時は努めて距離を取るよう心掛ける。
6. 数人が集まっての打合せは適切な距離を確保する。必要があれば、フェースシールドを使用する。
7. 審査員への連絡やベンダ間の連絡等については、極力チャット機能を活用する。
8. 他人が使っている椅子を利用することはしない。別の場所に座る場合は自分の椅子を移動させて使う。
9. 体調が悪く感じたら、速やかにベンダの会場責任者及び受付に報告する。
10. 消毒作業（PC、机、椅子、その他）は各自適宜行う。その場合はビニール手袋をして行う。
11. その他、ベンダ内の感染防止対策があるは、ベンダの責任で実施すること。

作業終了時対策

1. 空き缶、ペットボトルは据付ゴミ箱に必ず入れる。机に置いたままの退場はしない。
2. 各ベンダに配布した消毒用品等で机、PC 周辺を消毒して退場する。
3. 消毒作業したビニール手袋、消毒用紙等は受付の専用ゴミ袋に入れる。
4. それ以外のゴミ（使用済マスク、鼻をかんだティッシュ等）は各自で持ち帰り自分の責任で処理する。
5. 参加者カードは参加期間中、自身で保管し、最終日の退出時に受付の回収ボックスに返却する。

以上